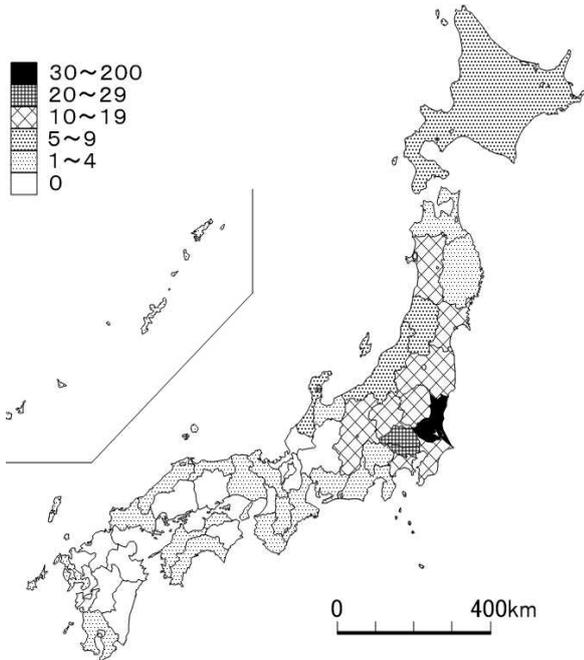




■全国に躍進する栄進生 第2弾 在籍国公立大学〈現役合格の大学1~4年生〉



都道府県	人
1 茨城	155
2 東京	29
3 埼玉	24
4 群馬	17
5 福島	14
6 千葉	13
7 栃木・神奈川・長野	11
10 秋田・宮城	10
12 山形	9
13 新潟	8
14 北海道	6
15 石川	5
16 高知・沖縄	4
18 山梨・静岡	3
20 青森・富山・京都 奈良・長崎	2
25 岩手・愛知・三重 兵庫・和歌山・鳥取 島根・山口・香川 愛媛・鹿児島	1

◆前号は合格者数でしたが、今号は本校卒業生が大学生(現役合格の1~4年生)として在籍している数を紹介します。都道府県別に見ますと、東日本(新潟・長野・静岡以東)には全ての都道県に在籍者がいます。特に関東地方の在籍数は260人で、国公立大在籍者の70.7%を占めています。一方、西日本では、石川が5人、高知と沖縄が4人などとなっています。◆県内の茨城大、筑波大、県立医療大には155人、全国公立大在籍者の42.1%が在籍しています。

35都道府県、72大学
368人
(国立266人、公立102人)

都道府県	大学名	計	2019	2020	2021	2022
北海道	国 北海道大	1		1		
	国 北海道教育大	1	1			
	国 室蘭工業大	2	1	1		
	国 帯広畜産大	1				1
	公 公立ほこだて未来大	1	1			
青森	国 弘前大	1		1		
	公 青森県立保健大	1	1			
岩手	公 岩手県立大	1			1	
	公 東北大	9	1	2	2	4
宮城	国 宮城教育大	1				1
	国 秋田大	4	2	1	1	
秋田	公 国際教養大	1			1	
	公 秋田県立大	5	2	3		
	国 山形大	8	2	2		4
山形	公 山形県立保健医療大	1	1			
	国 福島大	12	3	4	4	1
	公 会津大	2	1	1		
茨城	国 茨城大	96	14	29	21	32
	公 筑波大	23	8	4	5	6
	公 茨城県立医療大	36	2	15	9	10
栃木	国 宇都宮大	11	1	5	4	1
	国 群馬大	3	1		2	
群馬	公 高崎経済大	5	2	1	1	1
	公 前橋工科大	8	1	2	4	1
	公 群馬県立県民健康科学大	1	1			
	国 埼玉大	15	5	3	5	2
埼玉	公 埼玉県立大	9	3	1	5	
	国 千葉大	12		4	4	4
千葉	公 千葉県立保健医療大	1				1
	東京	国 電気通信大	8	4		1
国 東京海洋大		4	1	1		2
国 東京外国語大		1		1		
国 東京学芸大		3	1		1	1
国 東京芸術大		1				1
国 東京工業大		1		1		
国 東京農工大		3	1	2		

都道府県	大学名	計	2019	2020	2021	2022
東京	国 一橋大	1	1			
	公 東京都立大	7	1	1	1	4
神奈川	国 横浜国立大	2		1		1
	公 横浜市立大	8	3	3		2
	公 神奈川県立保健福祉大	1			1	
新潟	国 上越教育大	2				2
	公 新潟大	4	3	1		
富山	公 長岡造形大	2	2			
	国 富山大	2			1	1
石川	国 金沢大	3		2	1	
	公 公立小松大	2		1		1
山梨	国 山梨大	1		1		
	公 山梨県立大	1				1
長野	国 都留文科大	1				1
	国 信州大	9	1	3	4	1
	公 長野大	1		1		
静岡	公 公立諏訪東京理科大	1			1	
	国 静岡大	3	1	1		1
愛知	国 名古屋大	1				1
	国 三重大	1				1
京都	国 京都市立大	2		1	1	
	国 奈良女子大	2			1	1
兵庫	国 神戸大	1				1
	国 和歌山大	1		1		
鳥取	国 鳥取大	1			1	
	国 島根大	1				1
島根	公 山陰小野田市立山口東京理科大	1		1		
	公 香川県立保健医療大	1	1			
愛媛	国 愛媛大	1		1		
	国 高知大	2		2		
高知	公 高知工科大	2				2
	長崎	国 長崎大	1			1
公 長崎県立大		1				1
鹿児島	国 鹿児島大	1			1	
	国 鹿屋体育大	1				1
沖縄	国 琉球大	3			3	
	公 名桜大	1			1	

■在籍私立大学〈現役合格の大学1～4年生〉 東京都を中心とする首都圏に集中

下表は、今年度私立大学に在籍している本校卒業生の数(現役合格の大学1～4年生)です。トップは東洋大、2位に日本大です。この2校の在籍数は70人で、私立大在籍者(117大学、719人)の9.7%を占めています。表外の大学も含めて主なグループごとに見ますと、日東駒専は91人、GMARCHは88人、早慶上理は20人です。下表中の大学はほとんどが首都圏を主な所在地としています。栄進生は過去4年間の平均で毎年180人程度が私立大学に入学していますが、その多くは東京都を中心とする首都圏の大学となっています。

	大学名	計	2019	2020	2021	2022
1	東洋大	36	8	6	11	11
2	日本大	34	9	10	8	7
3	法政大	22	5	7	6	4
4	国際医療福祉大	21	4	3	7	7
	獨協大		4	2	7	8
6	共立女子大	20	5	6	3	6
	東京家政大		7	6	6	1
	東京電機大		5	8	2	5
9	立教大	19	7	4	3	5
10	昭和女子大	18	7	1	5	5
11	芝浦工業大	15	4	4	4	3
	青山学院大		2	3	4	6
	大妻女子大		5	7	2	1
14	大正大	14	5	1	5	3
	明治大		5	3	5	1
16	順天堂大	13	2	5	4	2
	中央大		4	4	3	2
18	立正大	12	4	2	4	2
19	桜美林大	11	2	2	3	4
	千葉工業大		1	2	3	5
	専修大		1	4	3	3
	東京理科大		5	1	2	3
	文教大		2	2	4	3

	大学名	計	2019	2020	2021	2022
24	駒澤大	10	2	3	4	1
	神田外語大		3	4	1	2
26	成城大	9	3	2	4	
	東京農業大		1	1	2	5
	武蔵野大		2	1	1	5
	明治学院大		1	1	3	4
	流通経済大		1	5	2	1
31	拓殖大	8	1	4	2	1
	日本女子大		2	2	3	1
	麗澤大		2	2	1	3
34	国士舘大	7	2	4		1
	成蹊大		2	2	3	
	帝京大		2	1	4	
	東京工科大				5	2
40	北里大	6	3	1	1	2
	國學院大		3	1		3
	常盤大		4		1	1
	武蔵大			4	2	
	目白大		4	1		1
43	学習院大	5	1		2	2
	聖徳大		1	2	1	1
	早稲田大		1	1		3
	帝京平成大		3	1	1	
	東海大		2		1	2
	二松學舎大		2		2	1

■3年次生へ 受験シーズンの本格到来 勉強は大切な追い込みの時期 本番で実力を発揮するために

最近の朝晩の冷え込みは“冬”が近づいてきているなど感じさせます。いよいよ受験シーズンの本格到来です。実戦力・応用力を養う授業、冬休み共テプレ、共通テスト本番・自己採点、国公立大出願、一般選抜入試と、3月半ばまで、これからの4か月は入試イベントが目白押しです。日本各地で、個々の未来を懸けた熱い戦いが繰り広げられます。気持ちは熱くしてほしいですが、頭(判断力)は冷静な状態にして戦いに臨みましょう。勉強も大切な追い込みの時期です。長いようで短い受験シーズンをどう乗り切るのか、3年次生に2つのことをお伝えします。

①**ストレスも味方につけよう。**ストレスは低すぎても、過剰でもダメなようです。適度なストレスがあるときに、人は最高のパフォーマンス、実力を発揮できるといいます。「共通テストまで65日」という状況を、「あと65日間でつらい受験勉強も終わる。残りの時間、全力で頑張ろう」とポジティブにとらえる人にとって、受験本番は「良いストレス」になります。「65日間しかない。ヤバイ」と焦る人にとっては「悪いストレス」になります。どのような出来事も、受け止め方や心理状態によって、良いストレスにも悪いストレスにもなり得ます。悪いストレスを良いストレスに変える心の柔軟性を持ちたいものです。

②**最後まで走りきろう。**現役生の学力は3月末の最後まで伸び続けます。決してあきらめず、最後まで粘り強く戦ってください。そうした人に受験の神様は微笑みます。逆転劇やドラマは、アディショナルタイム、9回裏に起こります。大丈夫です、頑張った人にはきっと結果がついてきます。健康に気をつけて頑張りましょう。

■2・1年次生へ 日々の授業が大切 模試の振り返りで弱点チェック 結果を見て勉強計画を練り直そう

学力の定着・向上の基本は、何と言っても授業です。日々の授業を大切にしましょう。授業前の下調べ(予習)、授業後の振り返り(復習)を実践すれば、授業はさらに実のあるものになります。11月5日、2・1年次生は進研模試を受験しました。模試は授業で学んだことが身につけているかの物差しです。模試は自分の弱点を確認・克服するためだと考えましょう。結果は2年次生には12月2日以降、1年次生には11月29日以降に配信予定です。